

人事行政の運営などの状況を公表します

※詳細は倉吉市揭示場およびホームページに掲載しています。

◆職員の任免に関する事項

(1) 職員採用の状況 (H 16.4.1～H 17.3.31) (単位:人)

	男性	女性	計
一般行政職	5	1	6
福祉職 (保育士)	0	1	1
技能労務職	0	3	3
計	5	5	10

(2) 職員の退職の状況 (H 16.4.1～H 17.3.31) (単位:人)

定年退職	2
勸奨退職	5
普通退職	2
分限免職	0
懲戒免職	1
死亡退職	0
計	10

(3) 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在) (単位:人)

区 分		職 員 数	
部 門		平成 16 年	平成 17 年
一 般 行 政	総 務 企 画	94	92
	税 務	26	22
	民 生	108	112
	衛 生	27	26
	商 工	11	12
	農 林 水 産	37	29
	土 木	41	44
	議 会	7	6
	計	351	343

区 分		職 員 数	
部 門		平成 16 年	平成 17 年
教 育		89	89
普 通 会 計 計		440	432
公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	35	38
	国民宿舎事業	0	7
	下 水 道	17	19
	そ の 他	17	16
	計	69	80
合 計		509	512

◆職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成 17 年 3 月末現在)	歳 出 額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
16 年度	52,799 人	26,427,590 千円	394,160 千円	3,915,130 千円	14.8%

- (注) 1 実質収支は、当該年度における剰余金です。
2 「人件費」には、職員共済費、議員報酬、市長・助役・収入役の給与が含まれます。

(2) 平均給料月額・平均年齢 (H 17.4.1 現在)

	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	336,192 円	372,152 円	42.2 歳
技能労務職	296,629 円	310,106 円	37.9 歳
職員全体	329,323 円	362,201 円	41.8 歳

(注) 給与とは、給料(基本給)に諸手当(通勤手当、時間外手当など)を加えたもの

(3) 職員の初任給の状況 (H 17.4.1 現在)

区 分	倉吉市		国		
	初任給	採用 2 年後	初任給	採用 2 年後	
一般行政職	大学卒	156,996 円	187,572 円	170,700 円	184,400 円
	高校卒	136,024 円	156,996 円	138,800 円	148,500 円

(4) 国との給料月額の水準比較 (ラスパイレズ指数) の状況

年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平均 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
一般行政職	101.8	101.8	101.9	101.5	95.8

(注) 「ラスパイレズ指数」は、国を 100 とした場合の割合を示す指標です。

市議会 6月定例会 報告

平成十七年度一般会計補正予算、特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正案などの議案と、倉吉市職員の給与に関する条例の一部改正案など動議二件を審議

平成十七年六月第五回倉吉市議会定例会が、六月三日（金）から十七日（金）まで開かれ、平成十七年度一般会計補正予算等九議案と議会発議三件、動議二件などが審議されました。

なお、倉吉市議会会議録（質問、答弁など）は、各地区公民館、人権文化センター及び同支所、市立図書館、市役所二階市民と市長のふれあいコーナーなどで、九月上旬からご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、市役所ホームページからご覧になれます。

報告

【報告受理一件】

●平成十六年度倉吉市繰越明許費繰越計算書について

■議案

【承認された議案一件】

●専決処分について（倉吉市手数料条例の一部改正について）

【原案可決された議案六件】

●平成十七年度倉吉市一般会計補正予算（第二号） ●平成十七年度倉吉市老人保健事業特別会計補正予算（第一号）

●倉吉パークスクエアの設置及び管理に関する条例の一部改正について ●倉吉市農林業振興事業分担金徴収条例の一部改正について ●倉吉市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について ●特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

【同意された議案一件】

●人権擁護委員候補者の推薦について

【趣旨採択二件】

●「骨太方針2005」において住民本位の地方財政確立に向けた意見書提出について ●児童・生徒の安全確保のための防犯灯整備について

【不採択二件】

●最低賃金の引き上げを求める意見書提出について ●パートタイム労働者等の均等待遇実現を求める意見書提出について

【継続審査一件】

●中学校教科書採択について ※継続審査分（平成十七年）

【継続審査二件】

●新斎場建設反対について ●農業を守って、食料自給率を向上させるための意見書提出について

【取り下げ一件】

●防犯灯の早期整備について

■議員定数についてのお知らせ

— 議員定数 21人に決定 —

倉吉市議会議員の定数は、平成17年3月22日の関金町との合併により在任特例を適用し、今年10月22日までの間、30人です。次の一般選挙における議員定数について、このたび、市議会全員協議会で協議され、合併前と同数の21人とすることに決定しました。

せきがね図書館 コーナー

●夏休みは図書館に行ってみよう！
「牛乳パックおもしろ工作ランド」

牛乳パックを使って小物やおもちゃを作ります。夏休みの工作として作ってみませんか？

希望の人は、電話でお申し込みください。

とき…7月30日（土） 午後1時30分～3時30分（受付1時～）

ところ…関金総合文化センタートレーニングルーム

対象…小学生
定員…先着15名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費…無料
持参するもの…牛乳パック2～3個・のりはさみ

*申込は7月20日、午前9時から受け付けます。

「おはなしかい」
絵本のみみきかせやストーリーテリングをおこないます。

とき…7月23・30日、8月6・13日・20日（土）午前10時30分～11時

ところ…せきがね図書館おはなしひろば

*おはなしかいの事前申込は不要です。

※問い合わせ先…せきがね図書館
（☎・FAX）45・2523



ハート・バリアフリー

倉吉市人権文化センター

☎ 22-4768/ ☎ 22-4901

№.6

7月10日～8月9日

部落解放月間はじまる



解放月間とは：

1970（昭和45）年7月10日から鳥取県独自の取り組みとして、全県的に一週間を部落解放週間として、同和問題に対する啓発活動を始めました。その後、1973（昭和48）年から部落解放月間としてこの時期に運動が展開されるようになりました。なお、7月10日は、同和対策事業特別措置法施行日でもあります。

部落問題の現状

部落問題を解決するため、33年間継続されてきた特別措置法が失効し、部落問題の解決に向けた取り組みは新しい階段を迎えています。

地域改善対策協議会意見具申は、実態調査結果からみて、「これまでの対策は生活環境の改善をはじめとする物的な基盤整備がおお

月間中の主な行事の紹介

- ・ワッペンを着用（園児・小中学生）
- ・街頭啓発活動 8月6日（土）
- ・全市的に町内学習会始まる
- ・人権のために学ぶ同和教育講座
7月23日（土）14:00～16:00
会場：倉吉市関金都市交流センター
演題：「部落史が変わった！」
講師：上杉 聡さん（関西大学講師）



啓発用ワッペン
(倉吉市同和教育研究会作製)

むね完了するなど着実に成果をあげ、さまざまな面で存在していた較差は大きく改善されました。しかし、高等学校や大学への進学率にみられるような教育の問題、これと密接に関係する不安定就労の問題など較差がなお存在している分野がみられます。差別意識は着実に解消に向けて進んでいるものの結婚問題を中心に依然として根深く存在している」としています。本市の状況もほぼ同傾向にあると言えます。昨年、市内で差別落

書きをはじめとする差別事件が発生しており、差別意識が根強く存在することを示しています。この月間を機会に「自分自身の問題」として考え合ってみましょう。

同和教育の成果

50数年の歴史を持つ同和教育の営みや解放の取り組みは多くの成果を上げてきました。

①「今日も机にあの子がいない」を合い言葉に長欠不就学をなくす取り組みや、同和地区の親たちとのつながりにより確立してきた教科書無償制度など、子どもの教育権を保障してきました。

②就職時に本人の可能性や適正を正しく見つけることを妨げてきた履歴書の「社用紙」を撤廃し、「全国統一用紙」を制定しました。

③県高校奨学金制度は以前は同和地区の子どもだけが対象としていましたが、現在では鳥取県内すべての高校生を対象に制度を拡大し、すべての子どもたちの就労保障・就職の機会均等をめざして進路保障を進めてきました。

④社会教育における同和教育の取り組みは、町内学習会とおして身元調査お断り運動やさまざまな問題を提起し、実践に向けて話し合ってきました。そして、多くの人たちの人権意識を高めてきました。

私の考えを変えたもの

中学校に入学し、部落差別のことについて学習するようになりました。私は、部落差別はなくなってきたかと思っていたし、自分の友だちが被差別部落の出身でも全く気にしていませんでした。だから、「差別はそのうちなくなる。教えなければみんな気づかないのに」とずっと思っていました。

でも、本当はそれは間違ったかんがえでした。私は、今年の『ふるさとTIME』の中で特に結婚差別のことについて調べてきました。そしてある方の体験を実際にきくことができた。そのことが、私の考えを変えました。

「結婚に反対され、妻の実家に行っても、妻の子どもは家に迎え入れてもらえるけど、自分だけは家に入れてもらえない」という現実。しかし、それがいかにおかしなことであるかをその祖父母に気づかせたのが学校で人権学習をしている子どもたちであったことを知り、初めて人権学習を続けていく事の意味を知ることができたような気がします。

今までは、自分の意見をみんなの前でなかなか言うことができず、みんなと同じようなことを言っていた私ですが、これからは自分の正直な気持ちで話せるようにしていきたいです。

(市内中学生の人権作文から)

関金地区を紹介するシリーズ

せき なび

関金町小泉・米富集落にある「清流遊YOU村」は、小鴨川の流れをそのまま生かし、溪流釣り、ルアー&フライ釣り、つかみどりなどが楽しめるアウトドア施設です。釣ったばかりの魚をその場で焼いて食べるバーベキュー施設もあります。

集落内では、ニジマス、イワナ、ヤマメの養殖を行っており、西日本一の規模を誇ります。また、年間を通して一定の温度を保つ清流を利用した根ワサビの栽培も盛んで、近畿地方を中心に出荷をしています。駐車場・休憩施設が整備してありますので、ワサビ田の様子を見学することもできます。

このように小泉・米富集落では、自然の恵みを活用し、遊YOU村を中心とした地域おこしが盛んです。毎年4月の「みどりの日」には、地元山の幸・春の山菜料理を味

夏休み企画！
マス釣り・つかみ取り体験ツアー

夏休みの予定は決まりましたか？自然がいっぱいの清流遊YOU村で、マスを釣って、つかんでバーベキュー。大自然にいやされながら、腹いっぱい楽しめます。…遊び疲れたら大風呂・露天風呂・サウナなどが楽しめる「せきがね湯命館」でいやされて、おしゃれな宿泊まり宿泊施設「湯楽里」でのんびりくつろぎましょう。

予定日：7月27日(水)、8月1日(月)、8月3日(水)、8月10日(水)

日程

- 13:30 湯楽里出発。各自自家用車で移動
- 13:40 畜産農家にて牛とのふれあい
- 14:40 清流遊YOU村つかみ取り。池にて釣り。自由行動
- 16:40 ニジマスを自分たちでさばいて塩焼き、牛肉・野菜・おにぎりなどでバーベキュー
- 18:30 湯命館にて入浴。宿泊のため湯楽里へ移動
- 8:00 湯楽里にて朝食(和食)。自由解散(チェックアウト 10:00)

参加料金(宿泊費・食事代込み)
大人 6,500円 小人(小学生)3,500円
幼児 無料(食事付の場合 1,500円)
※申込・問い合わせ先：せきがね湯命館(☎ 45-2000 / FAX 45-3747)



▲山菜バイキング



▲清流を生かした溪流釣り

③ 清流遊YOU村

わつてもらう「春の山菜バイキング」を開催。毎回定員をオーバーする盛況ぶりです。6月下旬には「蛍まつり」を開催。8月中旬には恒例の「魚のつかみどり大会」を開催し、お盆の帰省客などでにぎわいます。予約制で山菜料理も食べられます。

清流遊YOU村・倉吉市関金町小泉639(☎ FAX 45-1015)

姉妹都市
羅州・華川便り④
国際交流員 韓召眞

倉吉の日韓友情年

2005年は日韓友情年です。しかし、友情年にも関わらず、竹島(韓国名：独島)問題、教科書問題、靖国神社参拝などで日韓関係が少しずれ違っているようです。国同士の関係の悪化に伴い、韓国と交流している県内の市町村の国際交流事業も中断したり、延期になったりしているものもあり、せっかく韓流ブームでお互いを身近に感じようになっていた時だけに、とても残念に思います。

しかし、こんな状況の中でも、倉吉市と韓国の羅州市は友好関係を維持しています。そこで、この号では、7月と8月に行われる倉吉市と羅州市の民間交流を紹介したいと思います。7月22日からまず一つは、サッカー交流です。

ら24日まで、羅州市のサッカー協会の皆さんが倉吉を訪れ、鳥取県中部サッカー協会の皆さんと親善試合を行います。この親善交流は、昨年、羅州市で開かれました。今年の試合は、7月23日と24日の午前中、市営ラグビー場で行われます。親善試合のほかにも、訪問団が、中部サッカー協会の家庭を訪問し、日本の生活に触れる機会も設けられるようです。

もう一つは、野球交流です。8月19日から21日まで、羅州市の少年野球チームが倉吉市を訪れ、鳥取県中部の中学生で構成する野球チームと交流試合を行います。市営野球場での交流試合をはじめ、さまざまな日本文化の体験事業を計画しているようです。

市民の皆さん、交流試合の会場に来てみませんか。生の韓国語を聞くことが出来ますので、韓国をより親しく感じるきっかけになるかも知れませんよ！ぜひ、応援に来てくださいね！！(^^)



2004年度 倉吉市・羅州市サッカー交流(於：羅州市)

新市ブランド化プロデューサーに
ふくい いさお 福井 功さん

倉吉市は、旧関金町との合併に伴い、「キラリと光る新中核都市」の具体的な方策として「新市ブランド化計画」を策定することになりました。計画の策定に伴い、行政と民間団体、各専門家やマスコミなどとの総合調整役として「プロデューサー」を設置することになり、首都圏域から公募を行いました。

応募の中から“新生倉吉市”を広く首都圏域にアピールでき、新市のまちづくりの方向性である、豊富な地域資源を生かした「医・食・住同源のまち」構想を提言された福井 功さん(倉吉市出身で現在千葉県市川市在住)をプロデューサーとして任命しました。今後の活躍を期待します。



▲市長から委嘱状を受け取る福井さん